

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

海や川、ため池など水辺での水難事故が後を絶たない、水難事故は自然環境において着衣のまま発生することが多い。

子ども達の悲しい事故は夏場に最も多く発生するが通年発生する。また、津波などの災害時にも水難事故は起こる。

不意に落水した場合や流された場合、特に着衣のまま水難事故に遭遇した場合には冷静に対処することが難しい、しかし、対処方を学んでおく事によって命を落とさずに済む可能性が飛躍的に向上する。

不意に落水したときに自分の命を守る手技を、子どもたちをはじめ多くの市民に学校授業や講習会で伝える事によって、悲しい水難事故を減らす事が出来る。

水泳授業が順次公教育から民間に委託されているが、民間での水難防止授業は十分に行われるのだろうか。子どもたちをはじめ市民の命を守るためにこの問題の解決に取り組む。

また、ういてまてはもとより、救える命を救うために AED の使用法をはじめ応急手当の普及等にも取り組む。

これらの救命教育や防災教育を、子どもたちをはじめ市民に普及させる活動を推進する。

従来より任意団体としてボランティア活動を行っていたが、NPO 法人として活動することで、任意団体では対応が難しい事業も可能となり、学校や企業への信頼度も高まり、幅広い活動が可能になるため「NPO 法人ういてまて福岡」を設立する運びとなった。

2 申請に至るまでの経過

平成16年 4月 福岡着衣泳会設立、着衣泳普及の取り組みを始める

令和 5年10月 特定非営利活動法人設立の検討を始める

令和 7年 5月 設立総会を開催

令和7年5月17日

NPO法人ういてまて福岡

設立代表者 住所又は居所

[Redacted Address]

氏名 田中大士